



コスメディウム VAC SF-V1

(ラット内臓脂肪細胞用・高インスリンタイプ)

【Cosmedium VAC SF-V1, Code No. COS-PM01】

平成 23 年 1 月 18 日作成

※本マニュアルをご精読のうえ、研究目的にのみご使用ください

本品はラット腸間膜から採取した腸間膜脂肪前駆細胞を含む細胞群を成熟脂肪細胞へ分化させるために最適化した無血清培地です。前駆脂肪細胞から成熟脂肪細胞までの全過程における研究にご使用できます。
本品は内臓脂肪細胞培養キット PM01（プライマリーセル社 Cat.No.VAC31）の付属培地になります。

《Ⅰ．製品構成》

構成	容量	本数
基礎培地(無血清)	250 mL	1 本
サプリメント溶液	1 mL	1 本
ウシ血清	12.5 mL	1 本

《Ⅱ．対象細胞》

SD ラット(オス)の腸間膜から採取した腸間膜前駆脂肪細胞を含む細胞群。

《Ⅲ-1．細胞培養方法》

本培地を用いることで、

- (1) 低血清培地 (血清を 2%) で培養
 - (2) 血清濃度を 5% から順次低下させ、最終的に無血清(0%)で培養
- の 2 パターンでラット腸間膜前駆脂肪細胞を培養することが可能です。

【 準備していただくもの 】

・培養プレート（フィブロネクチンコート） ・滅菌済ピペット、遠心チューブなどの培養器具

《Ⅲ-2．低血清培地（血清を 2%）で培養する場合》

下記の培養方法のように、血清濃度を 2% で培養することができます。



【 低血清培地の調製方法 】

- (1) 基礎培地が入っているボトルにサプリメント溶液を全量添加してください。
- (2) さらに血清を 5 mL 添加し、その溶液を低血清培地(2%血清)として使用します。
- (3) 調製した低血清培地は、冷蔵保存で 1 ヶ月間安定です。

【 培養方法 -24well プレートを用いた場合 】

- (1) 2%血清培地で浮遊させたラット腸間膜前駆脂肪細胞を 1well あたり 0.5mL ずつ播種し、5%CO₂ 存在下の 37℃インキュベーターで培養して下さい。
- (2) 翌日、37℃に保温した 2%血清培地を 1well あたり 0.5mL 静かに追加してください。
- (3) 播種後 2 日目に、37℃に保温した 2%血清培地を 1well あたり 1mL 静かに培地交換してください。
- (4) 以降、1 日おきに培地交換してください。

《Ⅲ-3. 無血清培地（血清を 0%）で培養する場合》

下記の培養方法のように血清濃度を下げながら無血清状態で培養をおこないます。



【 無血清培地の調製方法 】

基礎培地のボトルにサプリメントを全量添加してください。この溶液を無血清培地(0% 血清)とし、冷蔵保存で 1 ヶ月安定です。

【 低血清培地の調製方法 】

低血清培地は必要な量のみ調製します。

- ・ 5%血清培地の調製は、無血清培地(0% 血清)10mL に血清 0.5mL 添加した溶液になります。
- ・ 1%血清培地の調製は、無血清培地(0% 血清)10mL に血清 0.1mL 添加した溶液になります。

調製した低血清培地は、冷蔵保存で 1 ヶ月安定です。

【 培養方法 -24well プレートを用いた場合 】

- (1) 5%血清培地で浮遊させたラット腸間膜前駆脂肪細胞を 1well あたり 0.5mL ずつ播種し、5%CO₂ 存在下の 37℃インキュベーターで培養して下さい。
- (2) 翌日、37℃に保温した 5%血清培地を 1well あたり 0.5mL 静かに追加してください。
- (3) 播種後 2 日目に、37℃に保温した 1%血清培地を 1well あたり 1mL 静かに培地交換してください。
- (4) 播種後 4 日目に、37℃に保温した 1%血清培地を 1well あたり 1mL 静かに培地交換してください。
- (5) 播種後 6 日目に、37℃に保温した無血清培地を 1well あたり 1mL 静かに培地交換してください。
- (6) 以降、1 日おきに 37℃に保温した無血清培地で培地交換してください。



人と科学のステキな未来へ

コスモ・バイオ株式会社

〒135-0016 東京都江東区東陽 2-2-20 東陽駅前ビル
URL : <http://www.cosmobio.co.jp/>

● 営業部 (お問い合わせ)

TEL : (03) 5632-9610 FAX : (03) 5632-9619

TEL : (03) 5632-9620